

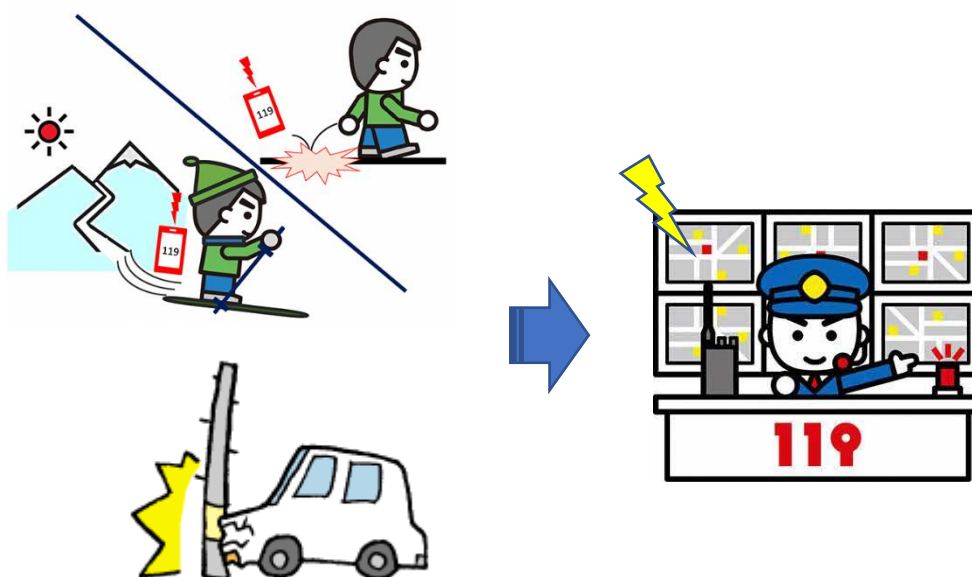
消防本部からのお願い

近年発売されました iPhone（アイフォン）やアップルウォッチには激しい衝撃が加わると自動的に119番通報する機能が搭載されており、この機能が事故以外の衝撃を検知して自動で119番通報した結果、救急車が出動するケースが全国で相次いでいます。

万が一、iPhone（アイフォン）やアップルウォッチが激しい衝撃により、救急車が必要ないにもかかわらず、自動で119番通報をした場合は消防指令センターに繋がっておりますので、何も言わずに繋がっている電話を切るのではなく「間違いです」と伝えて頂くことにより救急車を出動させる必要がなくなります。ご協力をお願い致します。

◆激しい衝撃の一例

- ・スマートフォン等を床に落とす。
- ・車の衝突による衝撃。
- ・スキーの最中に転倒する。



■詳しくは「総務省消防庁のホームページ」をご覧ください。

https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/kyukyumusen_kinkyutuhou/post1.html

■アイフォンやアップルウォッチの設定、解除方法等の詳しい操作方法は下記のページからご確認ください。

iPhone ホームページ

<https://support.apple.com/ja-jp/HT213225>